



取付・取扱説明書



盗難発生警報装置

I460S

I460B

FACTORY KEYLESS UPGRADE SECURITY

純正キーレスアップグレードシステム

重要！

本製品の取付には必ずオプションの「UPS-47」
「DSS-6」をご利用ください。

注意！

本説明書内に記載のある「取付」を行うには、車両電装及び盗難発生警報装置の取付に関する専門的な知識と経験が必要です。

本書内には車両電装並びに盗難発生警報装置の取扱に必要な専門用語が使われており、取付説明に従った本装置の取付を行うには車両電装および車両整備に関する詳しい知識と技術が必要です。取付は必ず車両電装に関する専門の知識と技術をお持ちの取付店にて行ってください。専門の知識や技術のない方が取付を行うと車両または本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

新保安基準適合



目次

はじめに	1
安全に正しくお使いいただくための表示について	1
危険	2
警告	2
注意	3
梱包物をご確認ください	4
その他の注意	4
取扱に関する説明	5
システムセット(警戒)	5
システム解除	6
トランクオープナー/パワーリアゲート対応	7
警戒中のシステム動作	7
各種機能の設定	9
機能選択項目説明	10
2. リレーアタック対策モード [II] ※特許	10
3. インテリジェントIGプロテクト(エンジンスターター対応)	10
4. リモートスタート中確認動作(エンスタ連動ライト)	10
5. エラーチャープ消音	10
6. CANインベーター対策モード [I]	11
7. ライトフラッシュ動作切り替え(点灯/点滅)	11
8. オートアーム	11
9. サイレン出力	11
10. オートリアーム	12
17. イクステリアイルミネーション(解除点灯機能)	12
その他の機能	12
緊急リセット(解除方法 3)コード変更方法	13
緊急リセットコード変更手順	14


工場出荷状態に戻す(初期化)	14
Q & A	15
純正キーレスで操作してもシステムがセット／解除されない事がある。.....	15
出先で純正キーレスが使いなくなってしまった!	15
システムはセットされているのに何も反応しない!	15
純正キーレスでトランクをあけたのにサイレンが鳴り始めた。.....	15
サイレンが鳴動中に純正キーレスで操作しても解除できない。.....	15
取付に関する説明	17
実態配線図	17
配線説明	18
主要パーツの設置	23
バックアップサイレン(□□□Bモデルの場合)について	24
衝撃センサーの感度調整及び作動条件	25
取付に関するトラブルシュート	26
テスト時シングルステージが反応しない!	26
衝撃センサーで警告が連続してしまう!	26
仕様一覧.....	27


はじめに


この度はVISION/SCIBORG製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をお読みいただき、正しい取扱方法によりご使用いただきますようお願いいたします。また、本書は読んだ後も大切に保管してください。

なお、本書は、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本装置を安全に正しくお使いいただくために守って頂きたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。本装置をお使いいただく前に必ずよくお読みください。

安全に正しくお使いいただくための表示について

 **危険** 人が死亡するまたは重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

 **警告** 人が重傷を負う危険が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

 **注意** 本装置の本来の性能を発揮できなかったり、本装置の故障をまねく内容を示しています。

危 険

● 本装置取付時のバッテリー電源

本装置の取付を行う場合には必ずバッテリー電源をはずした状態で作業を行ってください。電源がはずされていない状態で作業を行うと、車両または車両の機器の突発的な動作により重大な事故の原因となります。

● 本装置の設置位置

コントロールユニットを水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管、設置しないでください。火災、感電、故障の原因になります。

警 告

● 本装置の取付

本装置の取付には車両電装および車両整備に関する詳しい知識と技術が必要です。取付は必ず車両電装に関する専門の知識と技術をお持ちの取付店にて行ってください。専門の知識や技術のない方が取付を行うと車両または本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

● 本装置の設置位置

本装置は車両の機器や他の機器と干渉する場所やそれら機器に影響を及ぼすような場所には設置しないでください。特に車両の機器の性能を損なうような取付を行うと本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。

● 12V車専用

本装置は12V電源専用機器です。24V車への取付を行うと車両または本装置の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。



注 意

● 本装置の固定

本製品は確実に固定してください。固定が不十分であると、故障の原因になったり、性能が十分に発揮されない可能性があります。

● 車両のバッテリー交換

車両のバッテリーターミナルをはずす際には必ず本製品の主電源（メインプラ）をはずした状態で行ってください。主電源を接続したままバッテリーを交換すると、登録されているオプションリモコンのIDが消えることがあります。

● エアバックや盗難防止機能付ステレオを装備した車両

エアバックや盗難防止機能付ステレオを装備した車両は、バッテリーがはずされたことを記憶する機能を有していることがあります。この記憶状態をリセットするには専用のID番号が必要となり、その車両を購入したディーラーでなければ解除できないことがあります。

● 取付作業

本製品の取付時は換気と鍵の閉じこめ防止のため窓を開けて作業を行ってください。

● バッテリーあがりについて

バッテリーの寿命は正常な状態で2～3年ぐらいいであり、使わなくても性能は劣化します。また、最近のバッテリーは、車内電装品の充実等により突然性能が落ちます。前回のバッテリー交換から2年以上経過している場合はもちろん、カーセキュリティ装着時にはバッテリーの点検や早めの交換をお勧めします。特に、一回の走行距離が短い、オーディオやカーナビなど電力消費の多い機器を使用している、車の利用回数が少ない(車は乗らなくても多くの電気機器により待機電流として消費します)などの場合は、バッテリー充電能力よりも消費の方が上回るため、十分な充電ができません。

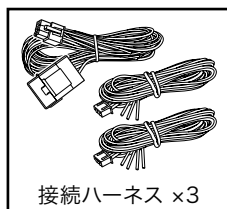
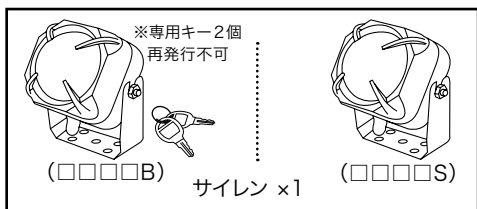
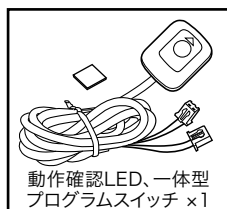
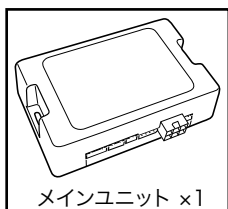
【バッテリー寿命を短くする要因】

- ★ 渋滞・夜間・雨天の利用が多い。
- ★ エアコンを常に利用している。
- ★ オーディオやカーナビなど電力消費の多い機器を利用している。
- ★ 一回の走行距離が短い。
- ★ 車の利用回数が少ない。(車は利用しなくても多くの電子機器により電力が消費されます。)
- ★ 1週間以上乗らない。

⚠ その他の注意

- 万一誤った設置や配線、車両電装の知識不足による誤った配線方法により車両の破損、故障が発生しても当社では一切責任は負いかねます。
- 本製品は盗難防止を目的としたシステムですが、本製品の作動の有無に関わらず盗難等の被害が発生しても当社では一切の責任を負いかねます。
- 保安基準第43条の5第2項により、必ずいずれのドアが開いても本警報を発するように取付を行ってください。3ドアまたは5ドア車のハッチバックまたはリアゲートはドアとして判断されます。必ずこれらのドアが開いた場合にも本警報を発するように取付を行ってください。

梱包物をご確認ください



その他の梱包物

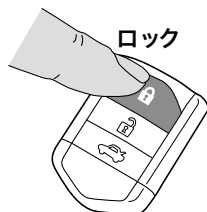
本説明書	X	1
ステッカー	X	1シート(4枚)
適合証明書	X	1

取扱に関する説明

システムセット(警戒)

通常のセット

車両のすべてのドアを閉め、車両純正のリモコンまたはキーフリーシステム(以下純正キーレス)を使ってドアをロックします。ロックに連動しチャープ音が1回発せられ動作確認LED(以降LED)が点灯します。LEDは5秒間点灯した後点滅に変わり、システムが警戒を始めたことを知らせます。LED点灯中にドアを開けたり、イグニッションをオンにしても発報しません。(センサーはドアロック操作から10秒後に検知を開始します。)



動作確認音(チャープ音)の有無の設定方法

下記手順によりシステムセット/解除時の動作確認音のオン/オフを選択できます。

手順	作業内容
1	IGがオフの状態ですべてのプログラムスイッチを1回押します。
2	20秒以内に純正キーレスによりドアをロックします。

動作確認音の設定が変更され、システムがセットされます。



ヒント

設定は上記手順が再度行われるまで変更されません。動作確認音をオフした場合には上記手順を行わない限りオフされたままとなります。

センサバイパスモードでのセット

下記手順により状況に合わせてシステムセット時に外部センサー(衝撃センサー等)を一時的にスリープさせ、センサーが反応しないようにできます。

手順	作業内容
1	IGがオフの状態ですべてのプログラムスイッチを2回押します。
2	20秒以内に純正キーレスによりドアをロックします。

動作確認音がON設定になっている場合には、通常セット時1回の確認音が2回発せられバイパスモードでセットされた事を知らせます。



ヒント

バイパスモードは上記手順を行った1回のセット中のみ有効です。

システム解除

警戒中のシステムの動作状況によりシステム解除の方法が異なります。

解除方法 1 【通常の解除】

純正キーレスを使ってドアをアンロックします。チャープ音が3回発せられ(動作確認音がオフになっている場合には無音)LEDが消灯します。



解除方法 2 【ドア開により警報作動した場合の解除】

手順	作業内容
1	純正キーレスでアンロックします。(セキュリティはセットのまま)
2	車両に乗り込みドアを閉めます。(この際サイレンが鳴り始めます。)
3	イグニッションをオンにして、すぐにOFFします。
4	純正キーレスでアンロックします。

手順4終了後システムが解除します。(LEDが点滅。10頁トリガーマモリ参照)

解除方法 3 【車両純正キーレスが使用できない場合の緊急解除】

手順	作業内容
1	ドアを開け車両に乗り込みます。(この際サイレンが鳴り始めます。)
2	IGをオンにします。
3	プログラムスイッチを任意に登録した緊急リセットコードの回数押します。
4	IGをオフします。

手順4終了後システムが解除します。(LEDが点滅。10頁トリガーマモリ参照)

※工場出荷時の緊急リセットコードは6です。

⚠ 注意!

- ※ 入力した緊急リセットコードの回数が正しくない場合、システムは再度サイレンを鳴らしますので、緊急解除の手順を最初からやり直してください。
- ※ 純正キーレスを破損したり、紛失した場合には緊急解除できません。

警戒中動作別解除方法

● システム警戒中に衝撃センサーにより警報作動した場合

解除方法**1**、**2**、**3**いずれの方法でもシステムを解除することができます。

システム解除時にチャープ音が通常の3回ではなく4回発せられる場合には、警戒中に衝撃センサーまたはオプションセンサーが異常発報した事を知らせています。

- 純正リモコン操作によるアンロック時にシステムが解除されない場合
解除方法**2**または**3**のいずれかの方法でシステムを解除する必要があります。

純正リモコンを使って車両ドアをアンロックした際にシステムが解除されない場合にはドア、トランク、イグニッションのいずれかが原因で異常発報した事を知らせています。このような場合にはシステム解除後LEDの点滅回数を確認する事で反応したセクター(センサー)を知る事ができます(10頁トリガーマモリー機能参照)。

- 純正リモコンが使用不可能な場合

解除方法**3**でシステムを解除する必要があります。

セキュリティ性向上のため本製品をご使用される前に必ず本説明書12頁を参照して緊急リセットコードの変更を行ってください。

トランクオープナー／パワーリアゲート対応

システムセット中に純正リモコンからトランクオープナー／パワーリアゲートを操作した場合、本体に接続しているセンサーはすべてバイパスされます。また、ドア開信号線も一旦トランクが閉じられ5秒経過するまではバイパスされます。



⚠️ 注意!

車両により対応できない場合があります。その際はシステム解除後にトランクオープナー／パワーリアゲートの操作を行ってください。
※配線がされていない場合は対応できません

警戒中のシステム動作

センサー検知

シングルステージ:

衝撃センサーが弱い衝撃を検知するとチャープ音が5回鳴ります。

※センサーバイパスモードでは反応しません。

デュアルステージ:

衝撃センサーが強い衝撃を検知すると30秒間またはリモコンで解除されるまで異常発報します

※センサーバイパスモードでは反応しません。



5回



30秒

GWA(動作中出力)

システムセット中にアース信号が連続して出力されます。(ルミネーターやスタータキルイモビライザー等のオプション(別売)をコントロールする場合に使用します。)

ドア開検知(ドアオープンプロテクト)

ドアが開けられると30秒間または解除されるまで異常発報し、警戒状態が継続します。

※システムを解除するには解除方法**2**または**3**が必要です。

警戒中のエンジン始動

機能選択(9頁機能選択表参照)により下記2種類の動作を行います。

プロテクトモード:

エンジンがかけられると30秒間またはシステムが解除されるまで異常発報します。

※システムを解除するには解除方法**2**または**3**が必要です。



エンジンスターター対応モード:

エンジンがかけられるとセンサーはエンジンが停止するまで無視されます。ただし、このモードが選択されている場合であってもドアは引き続き監視されますので、ドアが開けられた場合には異常発報が行われます。



インテリジェントIGプロテクト

インテリジェントIGプロテクト(IIP)機能はエンスタモードが選択されていても、警戒中にドア信号により異常発報すると、その後再度警戒セットされるまで、エンジン始動で異常発報し乗逃げをガードします。

※異常発報時に解除するには解除方法**2**または**3**が必要です。

💡 ヒント

異常発報とはシステムが異常を検知し、30秒間のサイレン鳴動やライトフラッシュを行う事です。

※警告、警報時のライトフラッシュ機能は車両により機能しない場合があります。

動作確認LED

警戒中は通常1秒に1回のゆっくりした点滅を行います。異常発報すると点滅速度が早くなり、一度解除され再度セットされるかイグニッションがONされるまで継続します。一旦発報が止まっても異常があったことを知らせてくれます。

レジャーモード機能

セット状態を記憶しているため万が一車両バッテリーを外されても、電源が再投入されると異常発報後にセット状態に復帰します。

この時トリガーメモリーはありません。(※10頁「その他の機能」の「(トリガー)メモリー機能」を参照ください。

各種機能の設定

本製品はお客様のご使用される環境に、より適応させるためのモードを搭載しています。機能選択の方法は下記手順にしたがってください。

手順	作業内容
1	車両純正キーレスを使って一度システムをセットした後すぐに解除します。
2	上記操作から20秒以内にIGをオンします。
3	プログラムスイッチを選択したい項目の回数(下記表参照)押します。
4	IGをオフします。

選択項目の回数LEDが点滅し、設定が変更された事を表示し自動終了します。

※各機能の設定は上記手順1.~4.を繰り返すたびに入れ替わります。

※時間制限があるためスイッチの操作はすばやく行ってください。

※一部のハイブリッド車では、エンジン始動/停止後に操作を行う必要があります。

機能選択表:

選択項目	選択機能	選択内容	工場出荷時
2	リレーアタック対策モード [II] (3秒以内に2度連続でアンロック操作)	ON/OFF	OFF
3	インテリジェントIGプロテクト(エンスタ対応)	プロテクト/エンスタ	プロテクト
4	リモートスタート中確認動作	ON/OFF	OFF
5	エラーチャープ消音	発音/消音	発音
6	CANインバーダー対策モード [I] (アンロック信号を無視)	ON/OFF	OFF
7	ライトフラッシュ動作切り替え	点灯/点滅	点灯
8	オートアーム	ON/OFF	OFF
9	サイレン出力	連続/断続	連続
10	オートリアーム	ON/OFF	OFF
17	イクステリアイルミネーション	ON/OFF	OFF

機能選択項目説明

2. リレーアタック対策モード [II] ※特許

- ・「OFF」を選択した場合、車両ドアのアンロック操作でシステムを解除します。
- ・「ON」を選択した場合、システムの解除を行うには3秒以内に連続で2回アンロックを行う必要があります。

※リレーアタックに悪用される可能性のあるスマートキー操作ではアンロックだけを2度連続で行う事ができません。必ずキーレスボタンによる操作(スマートキーに付いているアンロックボタンの操作)を行う必要があります。

※この項目がONになっている場合、項目6は設定できません。

3. インテリジェントIGプロテクト(エンジンスターター対応)

- ・「プロテクト」を選択した場合、警戒中にエンジン始動すると異常発報します。
- ・「エンスタ」を選択した場合、エンジン始動中はドア検知(ドアが連続して3秒以上空いている場合)以外では異常発報しないためエンジンスターターとの併用が可能です。

※3秒以上連続してドアが開いている場合にのみドア開け検知を行うことでオートライトコントロール機能付きエンジンスターターに対応します。エンジン始動時または停止時にドア開け疑似信号を出し続けるエンジンスターターには対応できません。

※インテリジェントIGプロテクト(IIP)機能はエンスタモードが選択されていても、警戒中にドア信号により異常発報すると、その後再度警戒セットされるまで、エンジン始動で異常発報し乗逃げをガードします。

4. リモートスタート中確認動作(エンスタ連動ライト)

※この機能はエンジンスターター「対応」設定されている場合に有効です。「ON」を選択した場合は、警戒状態でエンジン始動中は機能選択項目「7.ライトフラッシュ動作切り替え」で選択されたパターンで点灯または点滅し続けます。

5. エラーチャープ消音

セット時の半ドアなどの警告音を消す事ができます。予約ロック機能などに対応したプログラムです。

- ・「発音」を選択した場合、エラーチャープ機能が動きます。
- ・「消音」を選択した場合、エラーチャープ機能はOFFされ警告音は鳴りません。

6. CANインベーター対策モード[1]

アンロック信号を無視するプログラムです。(リレーアタックにも対応可能)

純正リモコンでアンロックしてもシステムは解除しません。

- ・「OFF」を選択した場合、通常通り純正リモコンのアンロックでシステム解除です。
- ・「ON」を選択した場合、純正リモコンのアンロックではシステム解除できません。

※ この項目がONになっている場合、項目2は設定できません。

※ CANインベーター対策モードはリレーアタックにも対応しています。

※ CANインベーター対策モード [1] ON時の解除方法 (A. B.)

A: ドアを開け20秒以内に緊急解除を行う。→ 6頁「緊急解除の方法」参照

▲ 注意!

緊急解除コードは必ず変更してください。

→15頁:「緊急リセットコード変更方法」参照

▲ 注意!

20秒経過するまではドア信号およびイグニッション信号は無視され、解除(OFF)にならない場合は本警報がなります。

(インテリジェントIGプロテクトON時の動作は10頁参照)

B: オプションリモコンを追加し、リモコンで解除する。

→ 単方向モデル TR365S (リモコン1個) (税別¥10,000)

→ 単方向モデル TR365D (リモコン2個セット) (税別¥15,000)

7. ライトフラッシュ動作切り替え(点灯/点滅)

「点灯」を選択した場合、選択項目「4.リモートスタート中動作確認」および「17.イクステリアイルミネーション」の機能を使用した場合のライトフラッシュが点灯になります。

「点滅」を選択した場合には前述のライトフラッシュが点滅になります。

8. オートアーム

「ON」を選択した場合、イグニッションOFF後最後にドアを開閉した時点から20秒経過すると、自動的にシステムをセットします。

※ 別売のドアロックオプションをご使用されている場合にはシステムがオートアームによりセットされると同時に車両ドアがロックされます。鍵の閉じ込めをしないように十分注意してください。

9. サイレン出力

・「連続」を選択した場合、異常発報時に連続したサイレン信号を出力します。

・「断続」を選択した場合、異常発報時に断続したサイレン信号を出力します。

10. オートリアーム

「ON」を選択した場合、システムを解除した後60秒以内にドアが開けられるか、イグニッションキーがONされない場合には自動的に再セットします。

※ 車両のリロック機能動作時にハザードが点滅する車両ではその時点でシステムがセットされます。

17. イクステリアイルミネーション(解除点灯機能)

「ON」を選択した場合、解除後スモールランプが機能選択項目「7.ライトフラッシュ動作切り替え」で選択されたパターンで点灯または点滅します。ライトは30秒経過するかドアが開くか、IGがONになるまで光ります。

その他の機能

ライトフラッシュ機能

発報中→30秒間点滅、予備警告時→3回点滅。

※ 車両により点滅回数が違う場合または利用できない場合があります。

(トリガー)メモリー機能

通常警戒中は1秒に1回のゆっくりした点滅を行うLEDが、異常発報と同時に点滅速度が早くなります。LEDの早い点滅はシステムが再セットされるか解除中にイグニッションがONされるまで継続します。メモリー機能が働いた場合は、システムを解除した後のLEDの点滅回数が、どのセクターが反応したかを知らせてくれます。メモリーは3つを記憶しており、LED点滅回数の少ない順に表示されます。

LED点滅回数	異常検知セクター
0	メイン電源断
2	ドア(-入力)
3	ドア(+入力)
6	イグニッション
7	外部センサー

エラーチャープ機能

システムセットした時点でいずれかのセクターが異常検知状態にある場合にはチャープ音を2回鳴らします。

マイルドチャープ機能(サイレンに搭載された機能)

同梱のサイレンは、深夜の閑静な住宅街等で安心してシステムをご利用頂くためのマイルドチャープ機能を搭載しております。

- ・システムセット/解除:マイルドチャープ音
- ・センサー予備警告:マイルドチャープ音
- ・センサー、ドア開け本警報:フルサイレン

※本機能は解除することはできません。

その他の機能(続き)

バレーモード[®]機能

車両をメンテナンスに出す等セキュリティを動作させたくない場合は下記手順によりシステムを動作しないように設定できます。

手順	作業内容
1	IGをオフ、システムを解除状態にします。
2	プログラムボタンを押し、そのまま押し続けます。
動作確認LEDが点灯しはじめます。	
3	そのままプログラムボタンを5秒以上押し続けます。
LEDが消灯しシステムがバレーモードに設定された事を知らせます。	

※ 上記手順をもう一度行うとバレーモードを解除します。

⚠ 注意!

バレーモードの取り扱いには次の点に十分注意してください。

- ・ 設定中であることを確認するための特別な表示を行いません。
- ・ 設定中は純正キーレス操作でシステムのセット/解除はできません。
- ・ バレーモード解除後最初のシステムセットはチャープ音2回が鳴りセンサーバイパスモードになりますのでご注意ください。
- ・ 通常モード復帰直後はセンサーバイパスセットになりません。
※ニーズに対応した改善プログラムです

本製品の作動の有無に関わらず盗難等の被害が発生しても当社では一切の責任を負いかねます。

セクターバイパス(SBS)機能

同じセクター(ドアを除く)により10回異常発報した場合、または予備警告が10回発せられた場合にはそのセクターは周囲への迷惑を防止するためそれ以降はバイパスされ反応しなくなります。バイパスを解除するには一度システムを解除し、再度警戒状態にセットする必要があります。

※ セクターとはドア、IG、センサー等の監視個所のことです。

※ ドア開検知は4回の異常発報後バイパスされますが、一度ドアを閉めるとリセットされます。

緊急リセット(解除方法 3) コード変更方法

本製品は電池切れで純正キーレスが使用不可能な場合に、緊急リセットによりシステムをリセット(解除)することができる機能(解除方法 3)を搭載しています。

セキュリティ性向上のため本製品をご使用される前に必ず緊急リセット用コードの変更を次頁手順にしたがって行ってください。緊急リセットコードは1~30に設定してください。

緊急リセットコード変更手順

※工場出荷時の緊急リセットコードは“6”です。

手順	作業内容
1	イグニッションをオンします。
2	プログラムスイッチを6秒以上押し続けます。 チャープ音が3回鳴ります。
3	スイッチを離します。
4	イグニッションをオフします。 動作確認LEDが5秒間点灯します。
5	上記LED点灯中にIGをオンします。 動作確認LEDが消灯後ゆっくりと点滅します。
6	LEDが設定したい数の回数分点滅したところでイグニッションをオフします。 LEDが設定した緊急リセットコードの回数だけ点滅し設定完了

⚠ 注意!

※登録した緊急リセットコードは絶対に忘れないようにしてください。

※オプションのリモコンが登録された状態で緊急リセットコードの変更を行うと、登録されているリモコンのIDは一旦消去されます。

リモコンは緊急リセットコードを変更した後に登録してください。

工場出荷状態に戻す (初期化)

次の作業を行う事でシステムメモリ(機能設定の内容および緊急リセットコード)をすべて工場出荷時の初期状態に戻す事ができます。

手順	作業内容
1	本体の6極カプラを外し、プログラムスイッチを押しそのまま再度接続します。 LEDが点灯しサイレンが鳴動します。
2	プログラムスイッチを離します。 サイレンが止まる(LEDは点灯したまま)
3	イグニッションをONします。 チャープ音が3回鳴り、LEDが消えます。
4	イグニッションをOFFします。 LEDが約5秒点灯した後、1～2秒消灯します。 LEDが緊急解除コード回数(初期値6)点滅、その後消灯で作業終了

Q & A

Q：純正キーレスで操作してもシステムがセット／解除されない事がある。

A：純正キーレスでドアのロック／アンロック操作が短時間に繰り返されると車種によっては稀にシステムが連動できない事があります。このような場合には数十秒時間をおいてからドアロック／アンロック操作を行ってください。

Q：出先で純正キーレスが使えなくなりました！

A：🔑緊急解除コードを使用してセキュリティを解除することができます。解除方法は本説明書6ページの「緊急リセットの方法」を参照してください。

Q：システムはセットされているのに何も反応しない！

A：パレーモードまたはセンサーバイパスモードでセットしていませんか？システムのセット方法によって外部センサーが反応しないモードが用意されています。(本説明書5ページ、11ページをご参照ください)

Q：純正キーレスでトランクをあけたのにサイレンが鳴り始めた。

A：純正キーレスについているトランクリリース機能によりセキュリティ警戒中にトランクを開ける場合には、トランクリリース信号が入力されてから2秒以内にトランクが開けられる必要があります。もしこの時間を過ぎてトランクが開くとサイレンが鳴りだします。

※ トランクオープナーに対応するには別途配線が必要です。

Q：サイレンが鳴動中に純正キーレスで操作しても解除できない。

A：衝撃センサー以外の原因(ドア開け、トランク開け、イグニッションON)による異常発報が行われた場合には解除方法**2**または**3**で解除を行う必要があります。詳しくは6頁を参照ください。